

※短歌は全17作品を掲載します

中村琴江選 投稿数17句

産土神へ先づ初詣する家例

皆野 根岸 詩子

(評)あら玉の年を迎えた朝はすがしかしくふだん見馴れている風景が別世界のよう
に瑞瑞しく見えます。家例はその家に代々伝わるしきたりのこと。作者は先づ
家例の産土神様へ初詣をします。忙しい時代ですが家例は続けてゆきたいもので
す。新年を寿ぐきつぱりとした秀句です。

初孫の句、みどり児の寝顔をのぞきこんでいる、やさしい皆さんの眼差しが見え
ます。冬ぬくしがびつたりの秀句です。

初孫の夫似の寝顔冬ぬくし

皆野 吉田香代子

夜祭の山車はキユウキユウ悲鳴あげ

皆野小四年 太幡琉美花

晴れやかに和服兄弟千歳飴

皆野 田中 康穂

あでやかに先行く人や初詣

皆野 市川 岳樹

猪見しと驚き顔の配達夫

三沢 眞下 杏子

時ならぬ初の雪来て薄化粧

皆野 引間 千鶴

それぞれに彩を噤むや冬木の芽

三沢 新井 民子

山寺に蕙蘭咲いて冬の蜂

下田野沢 新井 進

山茶花のこぼれるように散りにけり

三沢 鈴木 貞恵

翅休め軒に微睡む冬の蝶

下田野 新井 節子

色深き花びら捕う薄氷

皆野 関根 助市

返り花見つけて嬉し友の顔

金崎 小林 和雄

朝刊に豪華な写真載る記事を日記に貼りぬ秩父夜祭

三沢 眞下 杏子

夜祭を一人寂しく部屋で見るテレビに映る我は若かり

下田野沢 新井 進

ランドセルに熊追鈴の鈴やかな音を伴ひ孫は帰り来る

三沢 鈴木 貞恵

時ならぬ大雪ふりて日延べする通院する日子の車にて

下田野沢 鈴木 キク

霜月の雪は果無き夢のごと積もりかかれどやにはに消えぬ

皆野 打木 昭広

初秋まで朝日に滑るサトイモリンククたつた一夜の霜害に泣く

皆野 平 八郎

台風や地震に揺らぐ大八州阿蘇の火の山眠りより覚む

皆野 根岸 詩子

瀬音聞きベンチに一人蓑山の映える紅葉を眺めて飽かず

皆野 関根 助市

宵宮が穴場と語る帰省子は土産話をしこたま提げて

皆野 引間 万亀

父母搗きし餅にて祝ふ正月の家族の団欒今なほ恋し

下田野沢 浅見 豊子

御詠歌の全国大会燃ゐてさらりと言ふは九十一歳

三沢 新井 民子

1歳になる赤ちゃんを募集しています



ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに総務課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

2月号の締め切りは、1月10日(火)まで。

問合せ 総務課 企画政策防災担当 ☎62-1231



篤くん 下田野区 守屋雅士さん 望さん



有花ちゃん 大淵区 金室宏和さん 翼さん

元気で優しい子に育ってね♡

1才おめでとう!お姉ちゃんとお兄ちゃんと仲良く遊んで、元気に育ってね!



幸和花ちゃん 下田野区 山田憲太さん 幸子さん

泣き虫らくちゃんと、物怖じしないさわちゃん♡二人の笑顔はみんなの癒しです。元気で優しい子になってね☆

1歳のお誕生日おめでとう